

実施報告書

1. 確認事項等

施設番号	66-1363										
施設名	中目黒駅前保育園										
施設所在地	東京都目黒区上目黒1-26-1 アトラスタワー3階										
法人名											
活動期間	令和	8	年	2	月	から	令和	8	年	3	月
活動内容の公表	<input checked="" type="checkbox"/>	活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。									
		公表したホームページ等のURL			https://www.ans.co.jp/n/yumeresshya/						

2. 活動報告（注1）

番号	1					
テーマ	自然					
実施回数・期間 (注2)	2026年2月、2026年3月					
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
	人	人	人	10人	11人	10人
活動内容 (注3)	自然の中から興味のある自然物を見つけ、自分で調べて新たな興味、関心を深める。また、友達と協力して自然物を見つける中で仲間意識も高めコミュニケーション能力や協調性も育む。					
活動における チェックリスト	グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。					
	※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか					
	活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。					
	※記録をどのように行ったか 写真					
	乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。					
	※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 小グループで活動をする。自分の思ったことを表現しやすいようにした。					
	記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。					
	※振り返りの実施方法 どうしても自分で調べる前に答えを知りたくて保育者に答えを求める姿があった。自然物はいつもは元の位置に戻してあげようね。と伝えていたが、この活動では自然物を園に持って帰られる嬉しさから意欲的な姿が見られた。					
	幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。					
※教諭や保護者等への共有方法 職員には打ち合わせを通して活動の意図や流れ、注意点や子どもの姿を伝えた。保護者には活動の様子を園内掲示で知らせ、活動の様子を親子で共有できるようにした。						
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。						
※継続的な実施のための工夫 お互いに調べたものを電子黒板に写し、発表できるようにした。また、拡大鏡を使いみんなで新たな発見を楽しんだ。						

(注1) 活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

(注2) 「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

(注3) 「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。